

# だれもがそれぞれの「知る」を手にする場へ

県立長野図書館は、今の社会を共に生きるさまざまな人びとの「知る」の入口、場でありたいと思います。

今、図書館は、そこに収蔵されている本を借りたり読んだりするだけでなく、デジタルな情報を探索したり、そこに集う人同士が共に学びあう場になりつつあります。ひとり一人が知識を獲得するだけでなく、みなさんが集い、交流しながら共に知り、共にこれからの社会を創造する場でもあるのです。

ですから、ただ単に「しーっ！静かに」ということではなく、みなさんが心地よく図書館員と話したり、仲間同士が語らうこともできるような場や時間も必要です。

「多様な他者とともに自由に生きる場」、「地域の人びとが共に知り、共に創る自治の場」をみなさんと共につくりたいと、県立長野図書館は考えます。

